

「つなげよう、支えよう森里川海」プロジェクト活動報告

活動日 2022年10月23日～2022.年10月23日

活動名	鬼怒川自然観察会 ～鬼怒川の自然を見て、知って、楽しもう～	
活動団体名	NPO 法人 栃木県環境カウンセラー協会	
活動目的	2022年10月23日、宇都宮市「平石地区鬼怒川カワラノギクを守る会」主催との共催で、鬼怒川中流域の水生生物や昆虫の生態について、地元地域の皆さんと調査、観察会の野外学習を行いました。	
活動内容	「カワラノギク」は現在、鬼怒川、相模川、多摩川、の3ヶ所にしかない絶滅危惧種の野生植物です。玉砂利や砂などがある河川敷の荒れ地に咲く、丸石河原固有種で、絶滅が進んでいることが伺えました。水中生物の観察では、メダカやギンブナ、外来種のカワリヌマエビなど新たな生息を確認できました。 水中生物の生態系種類で水質濃度が判ることについても授業を行いました。	
活動写真		
		
写真説明	水中生物採取中の風景	カワラノギク生息前での参加者集合写真
活動効果	平石地区の鬼怒川河川敷に生息する絶滅種カワラノギクが年々減っていることを把握し保存の大切さと難しさを学びました。水生生物の調査では、熱心に学ぶ親子の姿が多く新たな発見をすることが出来、鬼怒川の水質が良いことは、人間の生活を含め生態系にとって大切なことを、身近に親子で学んでいただけました。	

今後の展望

私たちは生態系サービスの恩恵を受けていること、生態系が保たれることは、私たちの生活が豊かに保たれることに繋がる。それが次世代に伝える活動のひとつです。森里川海プロジェクトは、そうした活動であることを企業や学校、市民へ賛同の輪を広げていきます。

活動日 2022年10月23日～2022.年10月23日